



Cisco ASR 1000 シリーズ ルータのルート プロセッサとエンベデッドサービス プロセッサの信号とピン割り当て

この付録の内容は、次のとおりです。

- [Cisco ASR 1000-RP1 のピン割り当て仕様 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco ASR1000-RP2 のピン割り当て仕様 \(4 ページ\)](#)
- [Cisco ASR1000-ESP40 のコンソール ポートのピン割り当て仕様 \(6 ページ\)](#)
- [Cisco ASR1000-ESP100 のコンソール ポートのピン割り当て仕様 \(7 ページ\)](#)
- [Cisco ASR1000-ESP200 のコンソール ポートのピン割り当て仕様 \(7 ページ\)](#)

Cisco ASR 1000-RP1 のピン割り当て仕様

次の各表で、Cisco ASR1000-RP1 のポートのピン割り当てを説明します。

MGMT イーサネット ポートの信号とピン割り当て

次の表に、RJ-45 10/100 管理イーサネット ポートのピン割り当てを示します。

表 1: RJ-45 管理イーサネット ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	TX Data+	出力	送信データ
2	TX Data-	出力	送信データ

ピン	信号	方向	説明
3	RX Data+	入力	受信データ
4、5	NC	—	—
6	RX Data-	入力	受信データ
7、8	NC	—	—

BITS インターフェイス ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、Building Integrated Timing Supply (BITS) RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 2: Cisco ASR1000-RP1 の BITS RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX リング	入力	受信リング
2	RX TIP	入力	受信 (T1/E1)
3, 4	未接続	—	—
5	TX Ring	未使用	—
6	TX TIP	未使用	—
7、8	未接続	—	—

コンソール ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルにあるコンソールポート用デュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 3: Cisco ASR1000-RP1 のコンソールポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求 (ピン 8 に接続、CTS)
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	GND	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR	入力	未使用
8	CTS	入力	送信可 (ピン 1 に接続、RTS)

補助ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、補助ポートのデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 4: Cisco ASR1000-RP1 の補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	—

ピン	信号	方向	説明
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データセットレディ/データキャリア検知
8	CTS	入力	送信可

Cisco ASR1000-RP2 のピン割り当て仕様

次の各表で、Cisco ASR1000-RP2 のポートのピン割り当てを説明します。

MGMT イーサネット ポートのピン割り当て

以下の表に、前面パネルにある管理イーサネット 10/100/1000 RJ-45 ポートの RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 5: RJ-45 管理イーサネット ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	Bi Data A+	双方向	双方向データ
2	Bi Data A-	双方向	双方向データ
3	Bi Data B+	双方向	双方向データ
4	Bi Data C+	双方向	双方向データ
5	Bi Data C-	双方向	双方向データ
6	Bi Data B-	双方向	双方向データ
7	Bi Data D+	双方向	双方向データ
8	Bi Data D-	双方向	双方向データ

BITS/DTI インターフェイス ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルの BITS/DTI RJ45 ポートのピン割り当てを示します。

表 6: Cisco ASR1000-RP2 の BITS/DTI RJ-45 レセプタクルのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RX リング	入力/双方向 (DTI)	受信リング/双方向 (DTI)
2	RX TIP	入力/双方向 (DTI)	受信 TIP (T1/E1) /双方向 (DTI)
3,4	未接続	—	—
5	TX リング	出力	送信リング/DTI では未使用
6	TX TIP	出力	送信 TIP/DTI では未使用
7、8	未接続	—	—

コンソール ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、前面パネルにあるコンソールポート用デュアルRJ-45ポートのピン割り当てを示します。

表 7: コンソールポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	出力	送信要求 (ピン 8 に接続、CTS)
2	DTR	出力	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	出力	送信データ
4	RI	入力	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	入力	受信データ
7	DSR/DCD	入力	データ セット レディ/データ キャリア検知
8	CTS	入力	送信可

補助ポートの信号とピン割り当て

以下の表に、補助ポート信号用のデュアル RJ-45 ポートのピン割り当てを示します。

表 8: 補助ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	Out	送信要求
2	DTR	Out	データ端末動作可能 (常にオン)
3	TXD	Out	送信データ
4	RI	—	リング インジケータ
5	GND	—	—
6	RXD	In	受信データ
7	DSR/DCD	In	データセット レディ/データ キャリア検知
8	CTS	In	送信可

Cisco ASR1000-ESP40 のコンソールポートのピン割り当て仕様

Cisco ASR1000-ESP40 は 10 ピン ヘッダーでデバッグ コンソールを提供します。以下の表に、Cisco ASR1000-ESP40 のコンソールポートのピン割り当てを示します。

表 9: Cisco ASR1000-ESP40 のコンソールポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	—	—	未接続
2	DSR	In	未使用
3	RXD	In	受信データ
4	RTS	In	送信要求 (CTS に接続)
5	TXD	Out	伝送データ
6	CTS	Out	送信可 (RTS に接続)

ピン	信号	方向	説明
7	DTR	Out	データ端末動作可能 (常にオン)
8	—	—	未接続
9	GND	アース	アース

Cisco ASR1000-ESP100 のコンソール ポートのピン割り当て仕様

Cisco ASR1000-ESP100 は 8 ピン ヘッダーでデバッグ コンソールを提供します。以下の表に、Cisco ASR1000-ESP100 のコンソールポートのピン割り当てを示します。

表 10: Cisco ASR1000-ESP100 のコンソール ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	IN	送信要求 (CTSに接続)
2	DTR	OUT	未使用
3	TXD	OUT	伝送データ
4	GND	アース	接地
5	GND	アース	接地
6	RXD	IN	受信データ
7	DSR	IN	未使用
8	CTS	OUT	送信可 (RTS に接続)

Cisco ASR1000-ESP200 のコンソール ポートのピン割り当て仕様

Cisco ASR1000-ESP200 は 8 ピン ヘッダーでデバッグ コンソールを提供します。以下の表に、Cisco ASR1000-ESP200 のコンソールポートのピン割り当てを示します。

表 11: Cisco ASR1000-ESP200 のコンソール ポートのピン割り当て

ピン	信号	方向	説明
1	RTS	IN	送信要求 (CTS に接続)
2	DTR	OUT	未使用
3	TXD	OUT	伝送データ
4	GND	アース	接地
5	GND	アース	接地
6	RXD	IN	受信データ
7	DSR	IN	未使用
8	CTS	OUT	送信可 (RTS に接続)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。